

# 1号機原子炉注水量の増加について

- 1号機原子炉は安定的な冷却を継続しているが、蒸気発生抑制をより確実にすることで、放出放射エネルギーの抑制、カバーリング内作業環境の改善を期待できることから、注水量を増加させる。
- 給水系からの注水量を $1\text{m}^3/\text{h}$ ずつ $7.5\text{m}^3/\text{h}$ まで増加していく。その後、滞留水の状態を確認しながら、注水量を増加させていく予定。滞留水全体のバランスが崩れないように、注水増加量・期間を考慮する。

注水量の推移

